

わどまり

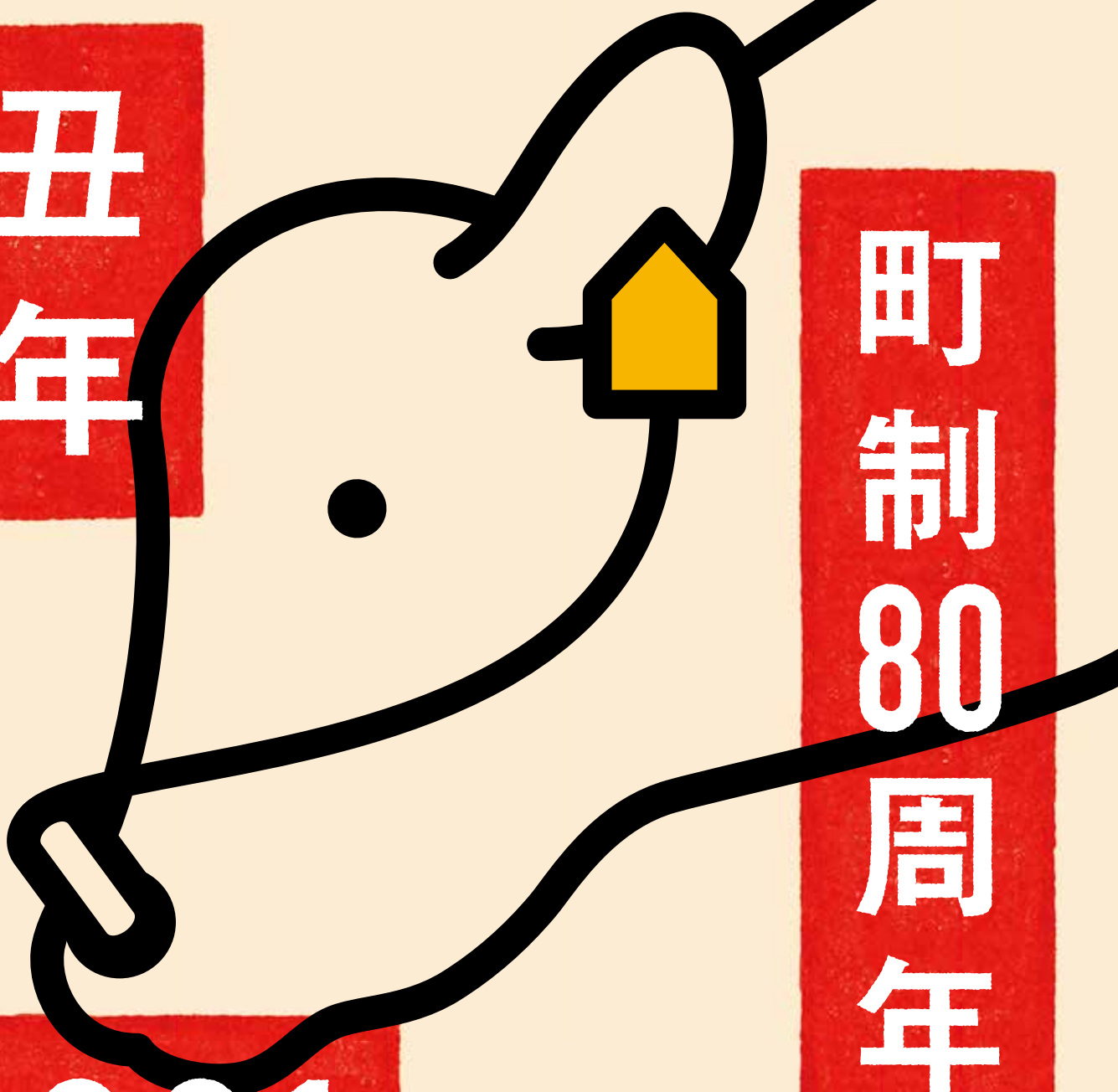
2021.1/No.373

沖永良部島 和泊町広報誌

丑
年

町
制
80
周
年

2021



令和三年年頭のあいさつ

和泊町長 伊地知実利



あけましておめでとうございます。

新しい年が明け、希望に満ちあふれる初春を、健やかに迎えられることと心からお慶び申し上げます。また、日ごろから町政全般に対し、温かい御理解と御協力を賜り、衷心より深く感謝申し上げます。

第六次総合振興計画

令和二年度からスタートした第六次和泊町総合振興計画は、今後のまちづくりの大切な役割を担う七つのプロジェクトを中心に取り組んでまいります。特に、Uターン者の移住促進を目指す「まちゅんどプロジェクト」と、高齢者のまちなか移住による生涯活躍のまちづくりを目指す「みじらしやエリアプロジェクト」は、国の地方創生推進交付金事業として他のプロジェクトに先駆けて、具体的な事業

実施に向けて取り組んでおります。

また、国連加盟国の共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）への取組については、「持続可能なまちづくり町民三大運動」に取り入れ、積極的に推進してまいります。

子育て支援への取組

全ての子どもたちが健やかに生まれ育ち、安心・夢・ゆとりのある子育てができ、のびのびと育つ和泊町の子を目指します。

令和二年度から五年間、子育て支援の更なる充実と子供たちのより良い成長の実現に向けた新たな施策を加え「第二期和泊町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

また、幼児教育・保育の無償化が実現され、本町では乳児用品購入費助成事業や子ども島外受診旅費助成事業も実施しております。

「子供は島の宝」という認識を強く持ち、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援ができるように「子育て世代包括支援センター」の設立に努め、子育てしやすい環境づくりを整えてまいります。

長寿社会・高齢者支援への取組

本町の高齢化率は、令和二年十一月現在で、三十六・一％となっており、高齢者人口がピークとなる令和二十二年には四十二・一％まで上昇する見込みとなっております。

今後も、高齢化の進行に伴い、高齢者の一人暮らし世帯や夫婦のみの世帯が増加するなど、高齢者ケアの需要が一層高まる中において、介護保険制度の持続可能性を維持しながら、「住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができる」ように医療・介護・介護予防・生活支援・住まいが各地域の実情に応じて一体的、効果的に提供される地域包括ケアシステムの構築に引き続き取り組んでまいります。

また、令和三年度からの「高齢者保健福祉計画」及び「第八期介護保険事業計画」策定に向けて作業を行っているところですが、一人一人が生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことができる地域共生社会の実現に向けて取り組んでいくほか、介護予防・健康づくり施策の充実・推進、認知症対策、地域包括ケアシステムを支える介護人材確保に努めてまいります。

総合交流アリーナ建設

本町のスポーツ少年団活動、大島地区大会各種競技の誘致、文化・各種イベントの開催においては、学校施設に頼っておりますが、学校行事との調整や準備などに不便を来しているところです。

このような状況の中、第六次和泊町総合振興計画に掲げた「ようていあしばープロジェクト」では、各種イベントやスポーツ大会をはじめ、島外からの集客も見込んだイベント、子育て世代が活用できるスペース、災害時の避難所など気軽に町民が集い、楽しむ施設として、総合交流アリーナ建設を計画しております。今後は最大限の効果を発揮するまちの施設となるよう建設に取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は町制施行八十周年の節目にあたり、記念行事を予定しております。「人と未来を笑顔でつなぐ、心豊かな和の町、和泊町」をめざし、更なる発展に精一杯取り組んでまいります。御理解と御協力をお願い申し上げます。そして、輝かしい新年が町民並びに全国各地で御活躍の皆様にとって、幸福な年でありますよう心から御祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

和泊町議会議長 永野 利則



町民の皆様には、それぞれの感慨や抱負を胸に、新たな年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

年頭にあたり、町議会を代表いたしまして、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

町議会は昨年九月に改選期を迎え定数十二人に対し立候補者数十四人と少数激戦となり、現職八人、元職一人、新人三人が町民の信託を受け当選を果たしたところであります。

また、特筆すべきは、最年少の女性議員が誕生したことであり、このことは、議会の活性化はもとより若い世代が政治に興味・関心を持つきっかけにもなり、また、若年層の代弁者として新しい風を吹き込んでほしいと求める町民意思の表われであると真摯に受け止めているところであります。

加えて、議員の年齢層も二十代から七十代までと幅広いことから、議会の機能強化と充実、議会改革にも一層拍車がかかるものと考えているところであります。

さて、昨年四月よりスタートした第六

次和泊町総合振興計画は、SDGsの概念を基本に、「子育て支援」「観光と交流促進」「社会基盤整備」「循環型社会の構築」「産業振興」「保健福祉の充実」「社会教育の充実」を七つの柱に、町の未来を創るため、策定されたものであります。

そして、「よいといあしばプロジェクト」で掲げられております、本町のスポーツや文化の拠点となる総合交流アリーナ建設に向け、執行部と一体となり、町民の皆様が気軽に集い、楽しめるような施設建設を推進し、早期建設に向けて取り組んで参ります。

また、二〇二二年三月末で期限切れとなる「過疎地域自立促進特別措置法」に代わる新たな過疎対策法について、本町の現実に即した措置法となるよう法延長など、自立的発展に向けて関係機関等への働きかけやさらには、離島航路・航空路を安定的に維持存続するための支援策の抜本強化を盛り込んだ「離島航路・航空路支援法」を早期に制定することを強く要望して参ります。

私たち和泊町議会は、これら国政の動向を敏感に捉え町益に鑑み、議員それぞれが問題意識を持ち、この町の行方を議論しながら四年の任期の間、町民の皆様と約束した公約を遂行し、町政発展に寄与してまいります。そして、「人と未来を笑顔でつなぐ、心豊かな和の町、和泊町」を町民とともに創り、町民に寄り添う

議会運営に鋭意努力して参ります。

どうぞ、本年も例年に変わらぬ議会への御支援と、町民の皆様への御指導・御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、希望に満ち溢れる新年を迎えられた町民の皆様のご健康と御多幸を心から御祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

和泊町教育長 竹下 安秀



令和三年の念頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

町民の皆様には、日頃より、本町教育の振興のために御支援・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本町教育委員会は、今年も町民に信頼され、町民と共にある教育委員会を目指し、教育をめぐる諸問題の解決に積極的に取り組んでまいります。

本町教育の基本目標は、「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり・文化づくり」であり、この基本目標のもと、学校教育、家庭教育、社会教育の一層の

充実を図ってまいります。

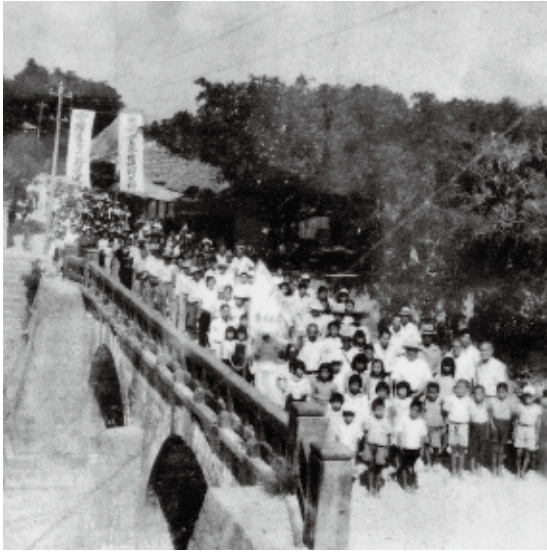
学校教育の充実では、「確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育」を重点目標に、教師の指導力の向上を図り、夢や志を持ち主体的に学ぶ児童生徒の育成を図ってまいります。また、「外国語教育」や「プログラミング教育等、社会の変化に対応した先端教育を積極的に推進してまいります。さらに、今年、GIGAスクール構想(児童生徒一人一台学習用端末と高速大容量の通信ネットワークの整備)を実現し、学習環境を飛躍的に改善していきます。

「家庭教育の充実」では、「教育の原点は家庭にある」との理念のもと、「基本的な生活習慣の確立」「スマホやネットの使用についてのルールやマナーの啓発」「家庭学習六〇・一二〇運動」「幼児教育」等を重点に取り組んでまいります。

「社会教育の充実」では、町民の皆様が、「自己」の人格を高め、豊かな人生を送ることができまますように、「生涯学習の推進」「生涯スポーツの推進」「芸術・文化活動の推進、文化財の保護活用」等を重点に取り組んでまいります。

結びに、新しい年が町民の皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい一年となりますことを心から御祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

町制80周年 写真で 振り返る 80年史



1952年(昭和27年)10月
日本復帰運動

日本復帰協議会が結成され、復帰運動が盛り上がった。南洲神社で復帰祈願祭を行い、その足で全員が町長の見送りのため和泊港へ向かった時の写真である。

その時・・・

1953年「奄美群島が日本に復帰」

その時・・・

1958年「東京タワー完成」

その時・・・

1959年「週刊文春創刊」

1950

1940



1956年(昭和31年)5月
沖永良部バス運行開始

1台250万円(現在の貨幣価値で1500万円)のバスを3台購入。知名・和泊間の乗合バスの運行を開始。

その時・・・

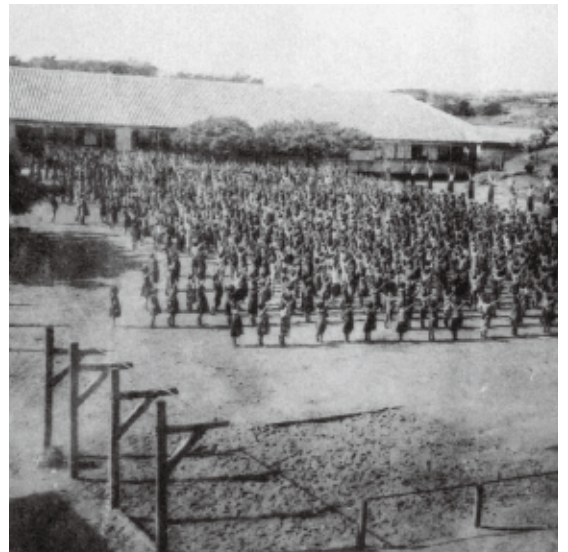
1947年「日本国憲法施行」

その時・・・

1945年「第二次世界大戦終戦」

その時・・・

1941年「真珠湾攻撃」



1941年(昭和16年)5月
町制を施行

現在の役場の場所には当時、和泊町尋常小学校が建てられていた。当時の庁舎は現在の和泊郵便局の場所にあった。写真は当時の和泊町尋常小学校。

その時・・・

1963年「大河ドラマ第一作『花の生涯』放送」

その時・・・

1964年「東京オリンピック開催」

1968年(昭和43年)1月

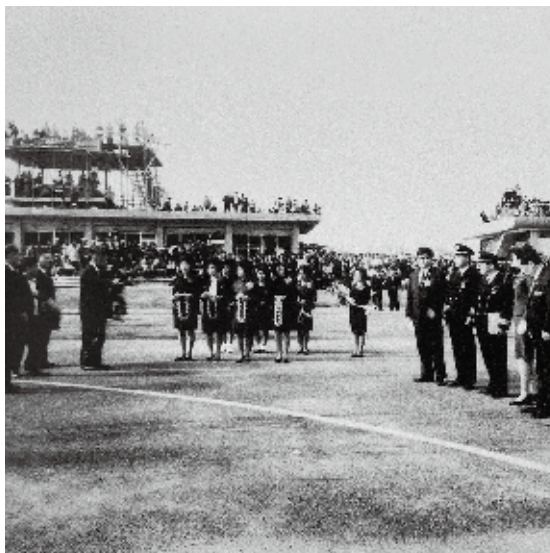
町章・町民歌・町民憲章制定

明治百年記念として制定された。町章は「和泊」を「輪」と「鞠」に置き換え、青い「輪」は「和と団結」を黄色い「鞠」は「弾力と飛躍」を表している。青は海の色から、黄色はユリのおしべの色を由来としている。



その時・・・

1968年「ポケットベルサービス開始」



1969年(昭和44年)5月
沖永良部空港開港

開港当時、滑走路の長さは1,200mであった。初めに東亜航空のヘロン機が就航し、その後YS11が運行されるようになった。

その時・・・

1977年「国民栄誉賞が創設され王貞治が受賞」

その時・・・

1978年「新東京国際空港(現成田国際空港)開港」

その時・・・

1979年「ソニーがウォークマンを発売」

その時・・・

1980年「日本のモスクワ五輪不参加が決定」

1960

1970

1980



1966年(昭和41年)10月
第一回町民体育大会開催

初めての開催地は和泊中学校となった。優勝は和泊校区Aチーム。当時は校区対抗で、昭和49年から字対抗になった。

その時・・・

1970年「大阪万博開催」

その時・・・

1972年「沖縄返還」

その時・・・

1975年「沖縄国際海洋博覧会開幕」



1977年(昭和52年)9月
沖永良部台風襲来

最低気圧907.3mb※の大型台風が全島に壊滅的被害を及ぼす。トタン屋根が紙のように飛び、家屋が簡単に倒れるほどの威力。90億5千万円の被害であった。

※ mb(ミリバール) / 現在の単位はhpa(ヘクトパスカル)



2002年(平成14年)3月
和泊港旅客ターミナル完成

船の形をイメージして作られた。待合所や切符売り場はもちろん、沖永良部を含む奄美の島々を紹介するタッチパネル式モニターも設置された。

1995年(平成7年)11月
映画「男はつらいよ」沖永良部ロケ
「男はつらいよ 寅次郎紅の花」のロケが行われた。



1982年(昭和57年)3月
第1回フリージアジョギング大会開催

北は東北から南は沖縄までのジョギング愛好家約400人が快走。スペシャルゲストはベルリンオリンピック1万メートル4位の村社講平選手。

2000

1990

1980



1995年(平成8年)4月
サンサンテレビ開局

当時の町長(泉町長)によるスイッチオンで本放送が開始された。県内自治体初のケーブルテレビ局。

その時・・・

1993年「Jリーグ開幕」

その時・・・

1987年「携帯電話サービス開始」

その時・・・

1986年「バブル景気始まる」



1984年(昭和59年)1月
「広報わどまり」第100号

1966年(昭和41年)から発行されている「広報わどまり」が100号を迎える。100号を記念してカラー印刷の表紙となっている。

その時・・・

2002年「沖縄返還30周年」

その時・・・

2005年「郵政民営化関連法案が可決され成立」



2017年(平成29年)11月
天皇皇后両陛下下行幸啓

地方事情御視察のため初のご来島。「日本一のガジュマル」や「サタグルマでの黒糖作り」などを御視察された。



2019年(令和元年)5月
和泊町役場新庁舎完成記念式典

間仕切りのないオープンな庁舎となり、会議室やホールの利用がしやすくなる。キッズスペースも設けられた。

その時・・・

2020年「新型コロナウイルス感染症の流行」

2021

2020

2010

その時・・・

2011年「東日本大震災」

その時・・・

2013年「富士山が世界文化遺産登録」



2005年(平成17年)4月
タラソおきのえらぶ開設

施設前で行われた式典には、町内外から関係者1200人余りが参加。オープンイベントのゲストとして歌手の橋幸夫さんが来町。



2018年(平成30年)3月
大河ドラマ『西郷どん』沖永良部島ロケ

2018年1月から放送が開始された大河ドラマ。キャスト・スタッフ合わせて約95名が来島。エキストラとして町民も参加した。

2021年(令和3年)5月町制80周年を迎える

ギネス世界記録®町おこしニッポン

10月18日、和泊町笠石海浜公園においてギネス世界記録「1時間に植えた花の球根の最多数」に挑戦するイベントが開催されました。従来の記録は2019年にイギリスで達成された1万2864球。町内の児童のほか、教職員、連合青年団のメンバーら157人が参加し、1時間で1万5690球を植え付け、ギネス世界記録に認定され、会場は喜びの声と笑顔にあふれました。



「新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止となる中、何かできないか。連合青年団のメンバーと話し合い、町花であるテッポウユリでギネス世界記録に挑戦しようと決意しました。今年度卒業となる小学6年生と中学・高校の3年生がギネス世界記録に挑戦し、仲間たちと一丸となって世界一の記録を取ることができたら、かけがえのない思い出になるのではないかと。そんな思いで青年団一同、準備を進めてきました。挑戦にあたっての資金や様々な課題がありましたが、無事本番を迎え、記録を更新することができました。これは、島内外から多くのご支援をいただいたおかげです。ご協力くださったみなさんに心から感謝申し上げます。「やればできる！」子ども達には挑戦し続けることを忘れず、この沖永良部島で育ったことに自信をもって欲しいと思います。」—— 連合青年団長 喜井泰貴



ギネス世界記録とは

世界各地で様々な挑戦が行われていますが、ギネスワールドレコーズの公式認定員の前で挑戦し、認められたもののみがギネス世界記録として認定されます。ギネス世界記録の発行は、アイルランドのビール会社ギネス醸造所の代表取締役だったヒュー・ビーバーが、仲間と世界一速く飛べる鳥はヨーロッパのオーストリッチか、という議論になり、こういう事柄を集めて載せた本があれば評判になるのではないかと発想し、1955年に「ギネスブック・オブ・レコーズ」の初版が発売されたことに遡ります。2000年、ギネス醸造所からギネスワールドレコーズが独立し、記録の認定を行っています。



農業振興功労者の部	谷山 勝彦(大城)
	盛田 英世・照江(国頭)
	山元 勝吉(哇布)故人
	中田 忠久(国頭)故人
優秀農家の部	東 裕一・キクエ(伊延)
	田中 隆治・和代(国頭)
	三島 義孝・瞳(哇布)
	大里 憲男・裕見子(喜美留)
優秀担い手農業者の部	西村 重仁・英美(国頭)
	遠藤 仁司・江梨子(谷山)
優秀農業青年の部	大栄 享功(国頭)
優秀農業生産集団の部	大城ゆうゆう市
特別表彰	和泊町連合青年団
表彰伝達の部 令和2年度奄美地区優秀農業委員	川畑 善美(出花)
	久富 裕樹(西原)

第58回 農業祭

11月23日、第58回和泊町農業祭が防災拠点施設やすらぎ館にて行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、式典のみの開催となり、本町の農業振興発展等に多大な貢献をされた上記の方々に表彰状が授与されました。また、体験発表では、和泊中学校3年の伊口 慎一君が「父の背中を見て」と題して、畜産に対する将来の夢が語られました。



コドモ × 島の未来 × 本気 ～高校魅力化プロジェクトから考える～

11月14日、あしびの郷ちなで高校魅力化プロジェクト講演会が行われました。沖永良部高校や和泊町役場 結いホール、個人でのリモート参加もあり、約100の方が視聴されました。(株)Prima Pinguino代表取締役 藤岡慎二氏を講師にお招きし、高校と地域の関係性などについて講演をしていただきました。和泊町第6次総合振興計画に掲げた「まちゅんどプロジェクト」と共通する部分も多くあり、取組を進めていくことによって、「地域の衰退を防ぐ」だけでなく、「地域の人材を地域で育て」、「地域の魅力が向上し活力が生まれる」など多くの波及効果が期待できそうです。



文化と福祉の祭典

11月3日、和泊中学校あかね文化ホールで、「令和2年度文化と福祉の祭典」舞台発表が行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症等の観点から無観客で行い、サンサンテレビ番組内で放送することになりました。文化協会加盟団体をはじめとする19団体23演目による公演となり、琉舞や先人達から受け継いだ伝統舞踊など、日頃の練習の成果を披露しました。サンサンテレビの放送は12月30日(一部)、31日(二部)の予定となっています。鮮やかで華やかな魅力あふれる文化芸能をテレビの前で堪能していただければと思います。

こんなとき、あってよかった！これは手放せない！ マイナンバーカード



マイナンバー

1. マイナポイントでお買い物ができる！

2020年9月から実施！2万円のチャージ等で5,000円相当のポイントがもらえる！

2. 健康保険証として使えるようになる！

2021年3月(予定)からスタート！

3. 住宅ローンや口座開設にも使える！

ICチップの電子証明書で本人確認ができる。書類郵送などの手間がかかりません！

4. e-Taxも、もっと便利に！

2019年分からPCとICカードリーダーライターがなくても、いつでもどこでも、スマートフォンで所得税申告ができます。

5. スマホで、マイナポータルでの電子申請ができる！

iPhone及び、Androidの111機種(2019年12月現在)でマイナンバーカードの読み取りができます。

マイナンバーカード
「おもて面」

身分証明書として利用

マイナンバーの提示と、本人であることの確認を1枚で済ませられるのが「マイナンバーカード」！

マイナンバーカード
「うら面」

ICチップの利用

インターネットバンキングなど、オンライン契約・手続きの利用が広がっています。

マイナンバーカードの申請方法やなど詳細につきましては、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。申請はお早めに！

[お問い合わせ] 和泊町役場町民支援課 / TEL : 84-3516

県内では5団体目、花としては日本初!! 「えらぶゆり」が地理的 表示(GI)保護制度に 登録されました!



地理的表示(GI)保護制度とは?

GI制度とは、地域に根付く伝統的な農林水産物や食品の知的財産を守るもので、今後「えらぶゆり」は「GIマーク」を使用することができ、沖永良部島ならではのブランドとして強くPRできます!

[お問い合わせ] 和泊町役場経済課 / TEL : 84-3518

観光バスの新型コロナ対策 について

沖永良部バス企業団では、Go Toトラベルなどを利用して、沖永良部島の観光地を巡る、観光バス貸切ツアーを実施しています。新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底的に行い、島民の安全を第一に考え、沖永良部島の魅力を伝えていきたいと思ひます。

新型コロナウイルス感染症防止対策

- バスに乗り込む前に体温チェック
- 貸切バスの念入りなアルコール消毒
- お客様との対面接触を避ける
- 抗菌・消臭・防汚作用の空気(光)触媒によるコーティング「バイアコートリスタ」を施行

その他にも、お客様への注意喚起などを実施しています。今後とも沖永良部バス企業団の運営に、ご理解とご協力をお願いします。



[お問い合わせ]

沖永良部バス企業団知名営業所 / TEL : 93-2054

町民支援課

新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金

将来の大きな支えになります!

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。年金の給付は生涯にわたって保障されます。

- 年をとったときの老齢年金
- 病気や事故で障害が残ったときに受け取れる障害年金
- 加入者が死亡した場合には、遺族年金もあります。

学生の方は、ご本人の前年所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学等に在学する方です。また、20歳から50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予されます。

手続きについては、役場町民支援課年金係までお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ] 和泊町役場町民支援課 / TEL:84-3516

土木課

和泊町は、自転車利用を推進します

和泊町では、第6次総合振興計画「むうるほうらしゃプロジェクト」で自転車活用によるまちづくりを推進しており、自転車利用者の拡大に取り組んでいます。ご自身の体力づくり・健康づくりに自転車利用を始めてみませんか。

「和泊町自転車購入促進緊急対策補助金」について

町では自転車購入した方に補助金の交付を行っています。

【補助対象者】

- ・ 満20歳以上の和泊町民
- ・ 町内登録店舗で自転車購入した者

※ 詳しいことについては、役場土木課へお問い合わせ下さい。



予算がなくなり次第終了します。購入はお早めに!

[お問い合わせ] 和泊町役場土木課 / TEL:84-3520

総務課

宝くじ助成金で整備しました!

大城字では、コミュニティ活動の快適な環境づくりとして、一般財団法人自治総合センターの令和2年度コミュニティ助成事業による宝くじの助成金で、吊り下げエアコン・机・カーテン・食器棚を公民館に整備しました。



[お問い合わせ] 和泊町役場総務課 / TEL:84-3511

農業委員会

安心できる老後生活を 農業者年金に加入しよう

厚生年金に加入していない農業従事者にとって、将来の老後生活は不安が多いもの・・・そんなときに頼りになるのが、農業者年金です!!農業者年金は、平成14年に制度が改正され、確定拠出型の積立方式という少子高齢化社会に強い、公的年金として生まれ変わりました。

農業者年金の6つの特徴

1. 農業従事者なら広く加入できます。
2. 保険料は自分で選ぶことができ、いつでも見直せます。
3. 税制面で大きな優遇措置があります。
4. 積立方式で確定拠出型のため、少子高齢化時代に強い。
5. 終身年金で、80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金が遺族へ支払われます。
6. 一定の要件を満たす農業者には、最大で1万円の国庫補助があります。

[お問い合わせ] 和泊町農業委員会 / TEL:84-3524
あまみ農業協同組合和泊事業本部 / TEL:92-1221

「永良部世の主」(その九)

GO TO 世之主ロード

新型コロナの影響はしずまる様子がうかがえず、島外旅行なども足が遠のく今日この頃。そんな中、新春の野外の空気を吸ってリフレッシュ！身近で“シマ遺産巡り”はいかがですか？町内には、世之主伝説にまつわる史跡や伝承の地が数多く所在します。教育委員会では、郷土学習や観光コースとして活用していただきたく、それらを結んだ歴史散歩コース“世之主ロード”を平成12年に整備。世之主の墓(県指定史跡)・世之主の城跡(町指定史跡)・後蘭孫八の城跡(町指定史跡、伝世之主四天王居城跡※)などはよく知られていますが、その他にも穴場スポットが。解説付きルートマップは歴史民俗資料館や中央公民館・観光協会でも受け取れます。

その中のひとつ、古里字にある“中寿神社”跡地(伝見張り台跡※)が、所有者の重村元信様やご親族の皆様のご厚意により、町へ寄贈されることに。この場を借りてお礼申し上げますと共に、貴重な世之主関連遺産として後世に引き継ぐため、活用を図ってまいります。ということで、教育委員会では今後、中寿神社跡地と世之主の城跡昇降階段を、一般の皆様が利用しやすいようにするため準備を進めています。各所のリニューアルにご期待下さい。※「伝〜」として伝わるの意



ルートマップ



重村元信氏聞取の様子(令和2年9月)

おさらい

【永良部世の主】14-15世紀頃に島を治めていた人物と伝承され、琉球北山王統との繋がりのある英雄として、島では数々の伝説が語り継がれている。

【お問い合わせ】 和泊町役場教育委員会事務局 / 電話：92-0300

元気! わどまりクラブ通信!

令和2年度日本スポーツ少年団顕彰受賞

この度、令和2年度日本スポーツ少年団顕彰を和泊町スポーツ少年団が表彰されました。この顕彰は、10年以上にわたり、スポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市区町村スポーツ少年団を表彰する賞です。



本部長 平山 和仁

教育長 竹下 安秀

令和2年度日本スポーツ少年団顕彰受賞を受けて

今回の全国表彰の栄に輝いたのは、日頃から子供達の競技力の向上、心身の鍛錬も含め、挨拶や生活習慣等の規則正しい生活、道徳力の向上にボランティアで活動をしている「各競技別の指導者」の方々の長年に亘る活動の賜物であり、感謝しているところであります。和泊っ子達を着実に心も体も逞しく育て、健全な育成を図るためにも今後のスポ少活動を充実させる必要があります。そのためにも指導者等が十分にその力量を発揮できるよう公的、私的にも支援しなければなりません。これまで、長年に亘り、スポ少の運営、指導に携わってきた方々に重ねて敬意を表するとともに感謝いたします。

和泊町スポーツ少年団本部長 平山 和仁

元気! わどまりクラブ / 電話: 92-0300 (教育委員会事務局内) / Facebook: <https://www.facebook.com/genkiwadomari>

インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の予防について

インフルエンザウイルス感染症には、高熱や関節痛、全身倦怠感などの他、下痢などの消化器症状もあります。また、新型コロナウイルス感染症では、味覚障害や嗅覚障害がみられることがあります。この2つの感染症は、主に飛沫感染と接触感染で感染が広がります。予防策としては、

- 手洗い・手指の消毒・うがいの励行
 - 十分な休養と栄養をとること
 - マスク着用
 - 密閉・密集・密接の3密を避けること
 - 予防接種を受ける(インフルエンザのみ)
- 新しい生活様式を徹底し、感染予防に努めましょう。

公共交通利用喚起沖永良部周遊体験事業のご案内

新型コロナウイルスの影響に伴い、減少したバス利用者の利用喚起を促すため、沖永良部バス企業団において公共交通利用喚起沖永良部周遊体験事業が実施されることになりました。多くの町民の皆様のご利用お待ちしております。

- 一日乗車券
- 利用料金無料
- ※申請条件は、2名以上でご利用されるグループ単位になります。
- 貸切バス周遊体験
 - ・ 助成金 大人：3,000円
 - 小学生以下：1,500円
- ・ 標準的な時間とコースで、中型バスが15名以上、大型バスが18名以上で貸切をすると料金が無料となります。
- 申請期限
 - ・ 令和3年2月末まで

※予算の上限に達し次第申請受付を終了させていただきます。
詳細につきましては、沖永良部バス企業団知名営業所(電話93・2054)までお問合せ下さい。

令和3年成人式の開催について

本町では、左記のとおり令和3年成人式を開催します。

- 開催日：令和3年1月2日(土)
- 時間：午後2時から(午後1時30分から受付)
- 会場：和泊中学校体育館

なお、新成人の皆様は帰省の際には新型コロナウイルス感染症予防対策(新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAのインストール、自主的な行動の自粛、新しい生活様式の実践など)をとり、体調管理には十分気を付けてください。今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止せざるを得ないことがあります。ことを、予めご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策を行い、成人式が思い出深い式になりますよう皆様のご協力よろしくお願いいたします。

放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学は、4月入学生を募集しています。

○ 10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

○ 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

○ 全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

○ 資料を無料で差し上げます。お気軽に放送大学鹿児島学習センター(電話099・239・3811)まで請求して下さい。

○ 出願期間 第1回：2月28日まで
第2回：3月16日まで

休日診療のお知らせ

2/23	2/21	2/14	2/11	2/7	1/31	1/24	1/17	1/11	1/10	1/3	1/2	1/1	12/31	12/27
朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	町田医院	大蔵医院	本部医院	福山医院

※変更になる場合があります。
当番医院にご確認の上、来院下さい。

年末年始開館情報	12/28(月)	12/29(火)	12/30(水)	12/31(木)	1/1(金)	1/2(土)	1/3(日)	1/4(月)	1/5(火)
	収集ゴミ				休み			再開	
	持込ゴミ		12時まで		休み			再開	
	町立図書館		9時～15時まで		休み			再開	
	歴史民俗資料館				休み			再開	
	西郷南洲記念館				休み			再開	
	タラノおきのえらぶ			17時まで		休み		再開	
	バス企業団				休み	再開			

21のお話

第4回「手々知名字」のお話

現在の海の玄関口「和泊港」や飲食店が並ぶ埋立地はかつて長浜と呼ばれる浜であった。花火大会の会場としても有名な長浜だが、長い浜という印象はあまりない。しかし、昭和30年頃の長浜は名前のとおり長い浜で、喜美留から和泊まで約2kmも浜が続いていたとされる。かつての長浜は、沖永良島のシンボリックな景観であった。薩摩藩時代、ハニクンドーと言われる手々知名の墓地とシマミシドー（告別式場）までつらなれた一帯があり、なだらかで広大な砂丘は住民の憩いの場であった。当時は踊りの舞台でもあり、長浜を目の前にするハニクンドーは、月夜が照らす明るい場所で、カラカラ（お酒を入れる容器）とジマミ（落花生）を持参し、三味線や踊りで団欒して、時の経つのを忘れ、興にふけた場所であった。昭和48年から埋立地として変化、発展しホテルやスナック・バーなどの飲食店が建設され、就業の場が増えてきた。それに伴い、他の字から転入者が増え、商業化が進んでいった。今ではほんの一部しか浜は残っていない。時代の潮流とはいえ、当時を知る人にとっては、一抹の寂しさも残るであろう。しかし、今も昔も変わらず、住民の憩いの場所であり、多くの人が流動する地。長浜から見る今後の歴史もまた楽しみである。



昭和46年の和泊港

この島に私たちの遠い先祖が上陸して住み着いて以来、幾千年の時が流れた。この間には無数の災難や疫病が流行して、計り知れない命が失われてきた。今私たちが生きているのは、数百世代の先祖が、困難を乗り越えて命をつないできた証である。それが島の歴史であり、私たちのアイデンティティーである。こうした島の歴史をスケッチしてみようと思う。この連載が描く、大まかな輪郭と具体的な史実を通して、共に温故知新を考えてみたいものである。

原始の時代から現在まで、約八〇〇〇年以上の年月が流れた。

島では農耕の歴史が浅いといわれている。奄美諸島で穀物が栽培されたのは八〜一二世紀だといわれ、イネ・オオムギ・コムギ・アワが作られていたという。本土と比べて農耕が遅れたのは、社会

揺蕩いのアイデンティティー 第1回

が発達しなかったからではない。南の島の自然が豊かであったからだ。数千年の間、海とイノー（潮だまり）が魚介類を与えてくれた。自然の恵みの中でゆったりとした時間が流れていた。

しかし、千年前、島の周辺の波がどんどんと高くなってきた。見知らぬ舟が海上に現われて、見たことのない品物をもたらした。舟人は水や食料を求めて上陸し、住民と物々交換を行い、或いは穀物を栽培するよう勧めたのかもしれない。

こうして、島の歴史が動いた。

穀物栽培が始まると、水辺に定住するようになり、人口が増え、共同作業が続ぎ、集落のまとまりが形成されてきた。

男達は耕地を開き、女達が種をまき穀物を育てた。神々に祈る儀式も整えられ、祭政一致の豪族時代が到来した。

和泊町歴史民俗資料館 先田 光演

はなしゃぬわらび



さゆか
亘 紗優花ちゃん(5才)

りんたろう
亘 凜太郎くん(3才)

こうのすけ
亘 孝之助くん(8ヶ月)

面倒見の良い紗優花ちゃんとドラマ「西郷どん」に出演した凜太郎くん。孝之助くんの出産祝いにももらった、名前入りTシャツを3人揃って着用中!



Library

わたしの一冊

『愛と死』(現代の日本文学 武者小路実篤集)
作者：武者小路実篤



19歳の頃に読んだ本です。私は感動して、背が190cmある大男の友達に勧めたところ彼は、満員のバスの中でひとり縮こまりながら号泣して読んだそうです(笑)。その光景を思い出すと笑ってしまいますが、作者も泣きながら書いたと言われているこの作品、現代とは違う、手紙のやり取りや言葉遣いなど時代を感じる純愛小説となっています。韓流ドラマが好きな方にぜひ読んでほしい一冊です。
今回のわたし / 東 幸輝(東書店 店主)

「わたしの一冊」は図書館「話題の本コーナー」にて2/24まで貸し出しております。

新着本 / 一般書

『SDGsと日本』 著者：「人間の安全保障」フォーラム	
『沢村貞子の献立 料理・飯島奈美』 著者：飯島 奈美	
『手作りキャンピングカー & 車中泊 DIY』 著者：キャンブ	
『人生は驚きに充ちている』 著者：中原 昌也	
『テロリストの家』 著者：中山 七里	
『スキマワラシ』 著者：恩田 陸	
あたらしくはいったほん / じどうしょ	
『13歳から分かる! 7つの習慣』 かいいたひと: 『7つの習慣』編集部	
『魔法の鉛筆としあわせの呪文』 かいいたひと: あんびる やすこ	
『科学でナゾとき!』 かいいたひと: あさだ りん	
『カブトムシのガブリエル、もりのヒーロー』 かいいたひと: 香川 照之	
『つるかめ つるかめ』 かいいたひと: 中脇 初枝	
『最新 地球と生命の誕生と進化』 かいいたひと: 丸山 茂徳	

※この他にもたくさん配架しています。

寄贈書

『永遠の0』他 23冊 寄贈者：作 寛光
『読書会「島にて」第31号』寄贈者：読書会「島にて」会長大野 榮三郎
『十津川警部 吉備古代の呪い』他 2冊 寄贈者：保 京子

和泊町立図書館

TEL : 92-3033 / FAX : 92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認下さい。
- 10月から3月末まで、開館時間は午前9時30分～午後6時となります。

戸籍の窓

町の人口

※12月1日現在()は前月比
※外国人を含む

総人口：6,427人 (+1) 世帯数：3,331戸 (-1)

男性：3,177人 (-3) 女性：3,250人 (+4)

お誕生

氏名	性別	保護者	住所
花田 杏(あん)	女	拓郎・千浪	玉城
山下 優心華(ゆみか)	女	泰史・真喜	和泊
川畑 尋奈(ひろな)	女	光・朱音	出花
中山 和幸(かずゆき)	男	栄一・奈緒子	喜美留
中山 月(つき)	女	雄太・優	手々知名
武美琴(みこと)	女	浩史郎・美奈	手々知名
森 咲真(えま)	女	優・絵莉菜	喜美留
大野 倅菜(こうな)	男	良太・理菜	和
東 真妃(まぎ)	女	和哉・巳貴	内城
島田 芽依(めい)	女	裕治・香里	玉城
川上 暖心(あこ)	女	鉄三郎・千春	国頭
中村 駿希(しゅんき)	男	邦彦・章代	西原
窪田 薫(かおる)	男	真二・直美	和泊
白峯 羽珠(うた)	女	真一・真由美	和泊

お悔やみ

月/日	故人氏名	年齢	住所
9/26	本部 文	99	和泊
10/8	大里 秋	108	和
10/9	喜 忠盛	88	喜美留
10/9	通村 マツ	96	国頭
10/14	伊集院 照	86	国頭
10/15	源 常江	95	和泊

お悔やみ

月/日	故人氏名	年齢	住所
10/16	寺原 文夫	97	内城
10/18	柳川 ヤエ	100	大城
10/21	國分 スメ	101	出花
10/31	岸田 稔治	72	後蘭
11/7	西 浄枝	64	和泊
11/14	里平 シズ子	87	手々知名
11/18	平山 榮昭	87	大城

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
和田 良一	和田 富美子	母	喜美留
本部 輝久	本部 文	母	和泊
大福 利雄	大福 謙藏	叔父	和泊
前 敏一	前 久濟	父	埼玉県越谷市
喜 忠裕	喜 忠盛	父	喜美留
寺原 文夫	寺原 文夫	父	内城
外山 武蔵	外山 美智留	妻	手々知名
金城 春枝	金城 定長	夫	知名
岸田 友子	岸田 稔治	夫	後蘭
佐々木 元太	佐々木 キヨ	祖母	和泊
元榮 美恵子	元榮 啓介	夫	余多
上山 利雄	大山 恵美子	叔母	出花

2020年10月1日から11月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

まちゅんどプロジェクト企画「遊びながら学ぶ」

えらぶ方言かるたで遊びながら お金のことを学ぶ

日 時：令和3年1月30日(土) 13:00-16:00

会 場：和泊町役場 結いホール

内 容：●お金について学ぶ
●島の方言を学ぶ
●かるたの成績に応じ獲得した予算で模擬
買い物を行い、上手なお金の使い方を学ぶ

対 象：小学生・中学生

定 員：20名(定員になり次第締め切ります)

参加料：無料

協 力：鹿児島銀行沖永良部支店
株式会社九州経済研究所(鹿児島銀行グループ)

お申し込みは和泊町役場企画課まで0997-84-3512

ま まちゅんど プロジェクトとは

子どもたちが島にいる間に、島の歴史・文化・自然・魅力に触れたり、島にある仕事や島に必要な仕事について学び、この学びを通じて未来を担うための「人づくり」と、島を離れても島とのつながりを持つ「関係づくり」、島を離れた子どもたちが戻ってきたくなる「場所づくり」を目指すプロジェクトです。

有料広告募集!

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか?あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立て下さい!

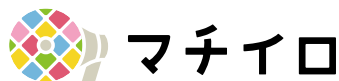
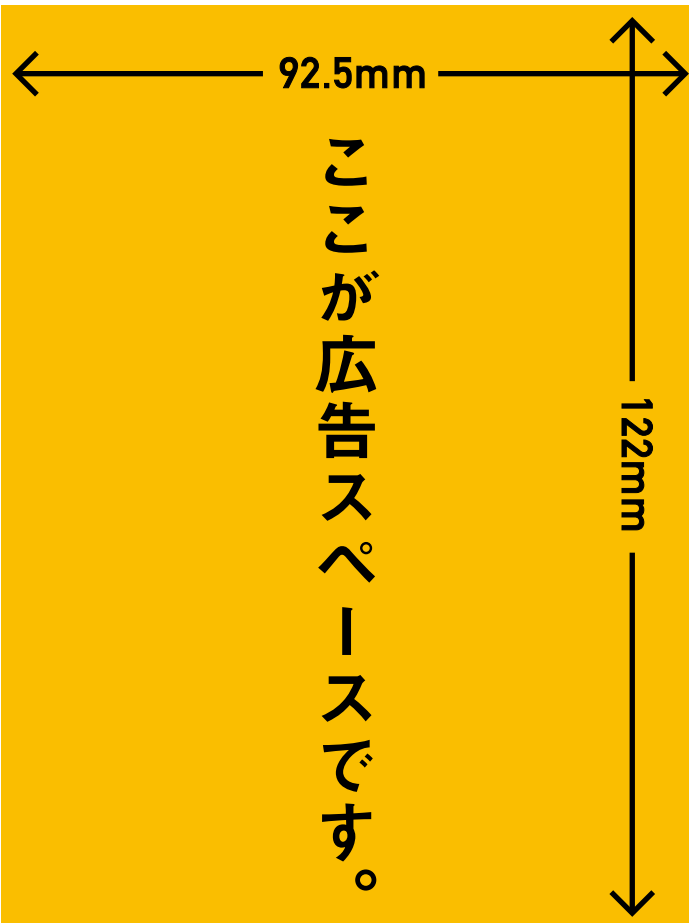
- 掲載号：5月号・7月号・9月号・11月号・1月号・3月号
- 掲載枠数：各号最大2枠
- 申込期限：発行日の1か月前まで
- 申込資格：「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
- 規 格：サイズ / 縦122mm×横92.5mm

※原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出して下さい。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ】

和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

iOS

Android

